

KUYC LETTERZINE



京都大学体育会ヨット部 活動報告

□スナイプ進水式 □部員リレーインタビュー □卒業生歓送会
□同志社ウィーク □京阪神合同合宿 □新ホームページ開設 □今日のマネ飯

2018.4.1

[Vol.006]



小塩・長浜ペア。新艇と共にインカレでの活躍を目指します。

スナイプ新艇進水式

スナイプとしては実に9年ぶりとなる新艇が柳が崎にやってきました。艇番は31471、ピアソンマリンジャパン製です。昨年京都大学に設置されたヨット部活動支援基金にOBOGの皆様をはじめ多くの寄付金を頂いたことにより今回の新艇購入が実現致しました。寄付をして頂いた皆様には心より感謝申し上げますと共に新艇購入の報告が出来ることを大変嬉しく思っております。

2月18日には増田部長のご臨席を賜り進水式を行い京大艇としての一步を踏み出しました。シートやシステム等で一からやらなければならないことも沢山あるのですが周りの力を借りながらボートを作り上げていきたいと思ひます。

真っ白で綺麗なボートが来た当初は興奮してはいたのですが0から艀装のセッティングやチューニングを作るのは中々思い通りにいくものではなく3月合宿では自分が今までやってきた感覚とずれが生じることも多くボートの性能を最大限引き出せていないと感じる場面が多かったです。今後は自主練等も積み重ねつつペアとともに京大のスナイプを率いていけるような存在になりたいと思ひます。

部員リレーインタビュー

member relay interview

006

日々練習に励んでいる部員の生の声をお届けします。
今回は2回生高山裕希へのインタビューです。



470 スキッパー

高山 裕希

1999年福岡県生まれ。
修悠館高校出身。
工学部建築学科。
今春からスキッパー
に転向。三大欲求に
忠実。

Q. 京大ヨット部の
好きなところはど
こですか？

A. インカレ入賞に向
けて、真摯に勝ち
にこだわる姿勢を、
自分はとても誇ら
しく思います。一
方で、みんなでふ
ざけたり、時に頭
のネジを飛ばしたり、
そのような所も京大ヨット部の
良いところであり、
自分の好きな所
です。はたから見れ
ば頭のおかしいと
思われるであろう
自分の発言を受け
入れてくれる大ら
かさも有難いです。

Q. スキッパーに転
向して1か月、手応
えはありますか？

A. 動作や帆走はまだ
まだ未熟で、日々
成長している実感
を味わうことがで
き、新鮮な気持ち
です。でも練習中
やレース中、先輩
や同期の姿が遥か
遠くに思えてしま
う時があります。
その度に自分には
向いてないのだろ
うかと感じます。
でもだからこそ誰
よりも謙虚かつ貪
欲な姿勢で取り組
み、早く必要とさ
れる存在になりた
いです。

Q. 今後の目標を教えてください。

A. まずは同期の中で一番のボートスピードを出せる
ようになり、先輩と帆走練習で競えるようになる
のが1番の目標です。それがレースで結果を出せる
1番の近道だと思うからです。そしていずれ、イン
カレで最高の景色を見ることが自分の夢です。



高山・吉田ペア。470最重量配艇。

卒業生歓送会

3月10日は第82代の卒業生歓送会が京都平安ホテルにて開催されました。年代の近いOB、OGの皆様を中心にたくさんの方が来場され、大盛況の場となりました。卒業される4年生の現役時代を振り返ったスピーチでありがたいお言葉をいただき、現役代表として主将の小塩の答辞をはじめ現役一同、この1年間決意を新たにして活動していこうと身の引き締まる思いになりました。

閉幕後には毎年恒例、現役が数グループに分けられて、それぞれの代表の4年生がセレクトした京都の隠れた名店に連れて行ってくださり、日が昇るまで盛り上がる非常に楽しい夜を過ごしました。



歴代の主将が久々の再会。



現役から卒業生へのエール。

同志社ウィーク

3月16日から18日にかけて、柳が崎にて第36回同志社ウィークが開催されました。

16日のレセプションでは白石潤一郎氏による講演が行われ、部員一同真剣に耳を傾けました。レース日の土日は、18日は風が吹かずノーレースとなり、17日に北風軽風で行われた4レースがそのまま結果となりました。

470が60艇、スナイプが75艇というインカレ級のビッグフリートの中、各々が目標を持ちながら、春合宿の総まとめとして取り組んでいたように感じます。他水域の艇も多く参加していた今レガッタでの貴重な経験を吸収し、これからのレースシーズンにむけて精進して参ります。



スナイプ番長、白石潤一郎氏による講演。



艇団を率いる中川・関ペア。



隅田・加藤ペア。京大内2位と躍進。

京阪神合同合宿－K G レース－

今回で3年連続となる京阪神合同練習が3月21日から25日まで兵庫県の新西宮ヨットハーバーにて行われました。

京阪神戦を兼ねたKGレースでは6～8m/sほどのシーブリーズの中全10レースを行いました。470級では松島・江澤ペア、スナイプ級では中川・青木ペアがそれぞれ複数回トップホーンを鳴らす活躍もあり、470級・スナイプ級・総合すべてで京阪神戦1位となりました。

関西の強豪、関西学院大学に対しても同等以上に渡りあい、自信をもって春合宿を終えることができました。インカレ入賞に向け、今後も精進して参ります。ご支援ご声援どうぞよろしくお願いいたします。



京阪神での集合写真。



KGレースのスタートシーン。



1レース平均2.9点で総合1位の中川・青木ペア。

新ホームページ開設

この度、ホームページを新しくリニューアル致しました！

Twitter, Facebook, Instagram などのSNSと共に、新しいホームページを通してより皆様に京大ヨット部の活動を発信していきます。また今後はブログの更新もより頻繁に行っていく予定です。

まだ開設したばかりで不完全な部分もありますが、これからよりコンテンツを増やしていきますのでご期待ください。



ヨット部支援基金寄付者(2017年11月～12月)

杉野廣 様 (OB・S35卒) 北詰良平 様 (OB・S48卒) 稗田泰史 様 (OB・S49卒) 安保幸浩 様 (OB・S58卒)
中村肇 様 (OB・S63卒) 三輪 誠司 一般社団法人京都大学アメリカン フットボールクラブ代表理事

上記の方々から多額の寄付を頂きました。誠にありがとうございます。

今日のマネ飯 today's dinner

部員たちの体調を支える毎日の食事。その中の一つを紹介します。

～ビビンバ丼～

マネージャーは、ヨットをレスキューするだけでなく、部員が「今日も練習を頑張った良かったなあ」と思ってもらえるようなご飯作りを目指して、朝昼晩の食事を作っています。「今日も美味しかった」「ありがとう」という言葉だけで、私たちは満足です。これからもヨットのレスキューはもちろん、食事にも力を入れて頑張ろうと思います。



2回生
マネージャー
中谷 里帆

京都大学体育会ヨット部

滋賀県大津市鏡が浜番外地
京大ヨット部艇庫

[tel] 077-525-0312

[hp] <https://www.kuyc-home.com/>

[mail] kuyc.2013@gmail.com



https://twitter.com/kuyc_



<https://www.facebook.com/kyotosailing/?fref=ts>